

印旛沼を育む台地の成り立ちと恵み(2)

生物を育み、子供たちの感性を育てる田んぼ

N P O 法人水環境研究所
梅里之朗

C 水田 (秋)

1 色々な谷津と田んぼ

A 畔田（放棄水田） B 天神谷津（富里）

C 佐倉市南部地域の水田（現役の水田）

2 田んぼが育む生物

・植物 ・動物 ・菌類 等

3 子供たちの感性を育む田んぼ

4 子供たちの遊ぶ場所と遊びたい場所

5 まとめ

C水田（冬）

A 畔田（放棄水田）と生物



樹木が成長し暗くなった谷津



ドクセリ



モンキアゲハ
・ミカン科植物が食草



ヨシノボリ
・ハゼの一種（房総型）

キタマゴタケ
・竹林のあぜ道で採集



B 天神谷津（富里）



教育的な役割を担う谷津





天神谷津で学習会 * 2年生の生き物探し

生き物たちを教室
に持ち込むことも



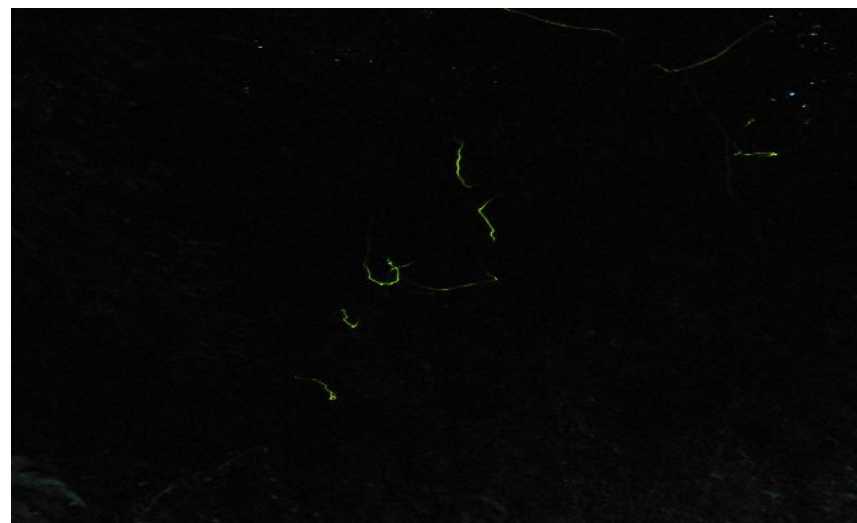
C 佐倉市南部の水田（現役の水田）



谷頭（こくとう）の田んぼに手植
えしたお米を収穫し、おだかけす
る同好会グループ

*おコメの品種は「天地人」

↓ ゲンジポタル





ニホンイシガメ♀
・日本の固有種 クサガ
メよりも甲羅が薄く、川
の上流に生息する。

3 子供たちの感性を育む田んぼ



低学年は生き物と触れ合う





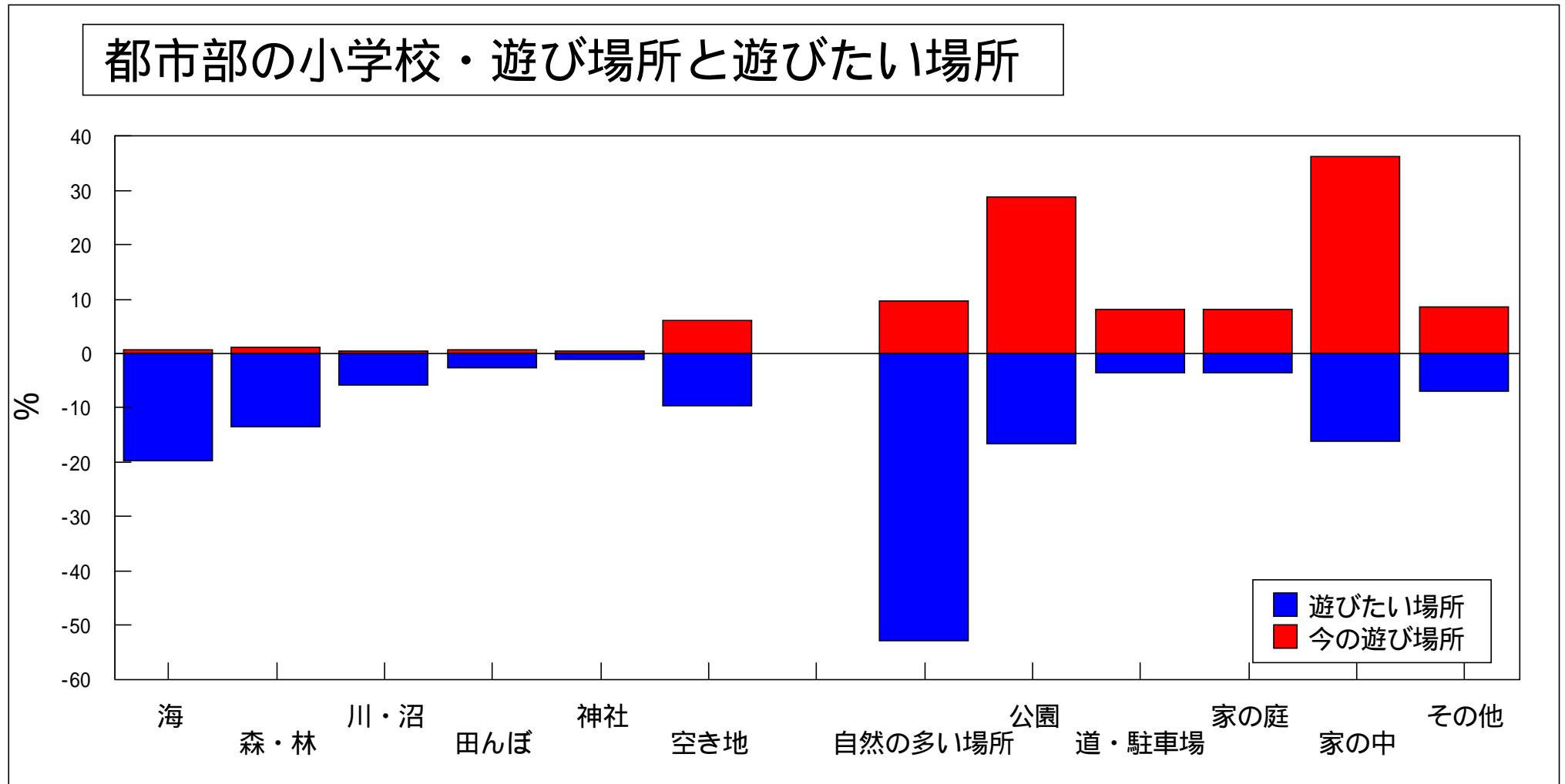
中学年は学習と関連
・堀田先生から湧水の説明を受けて
・サワガニやヤゴの観察も行う



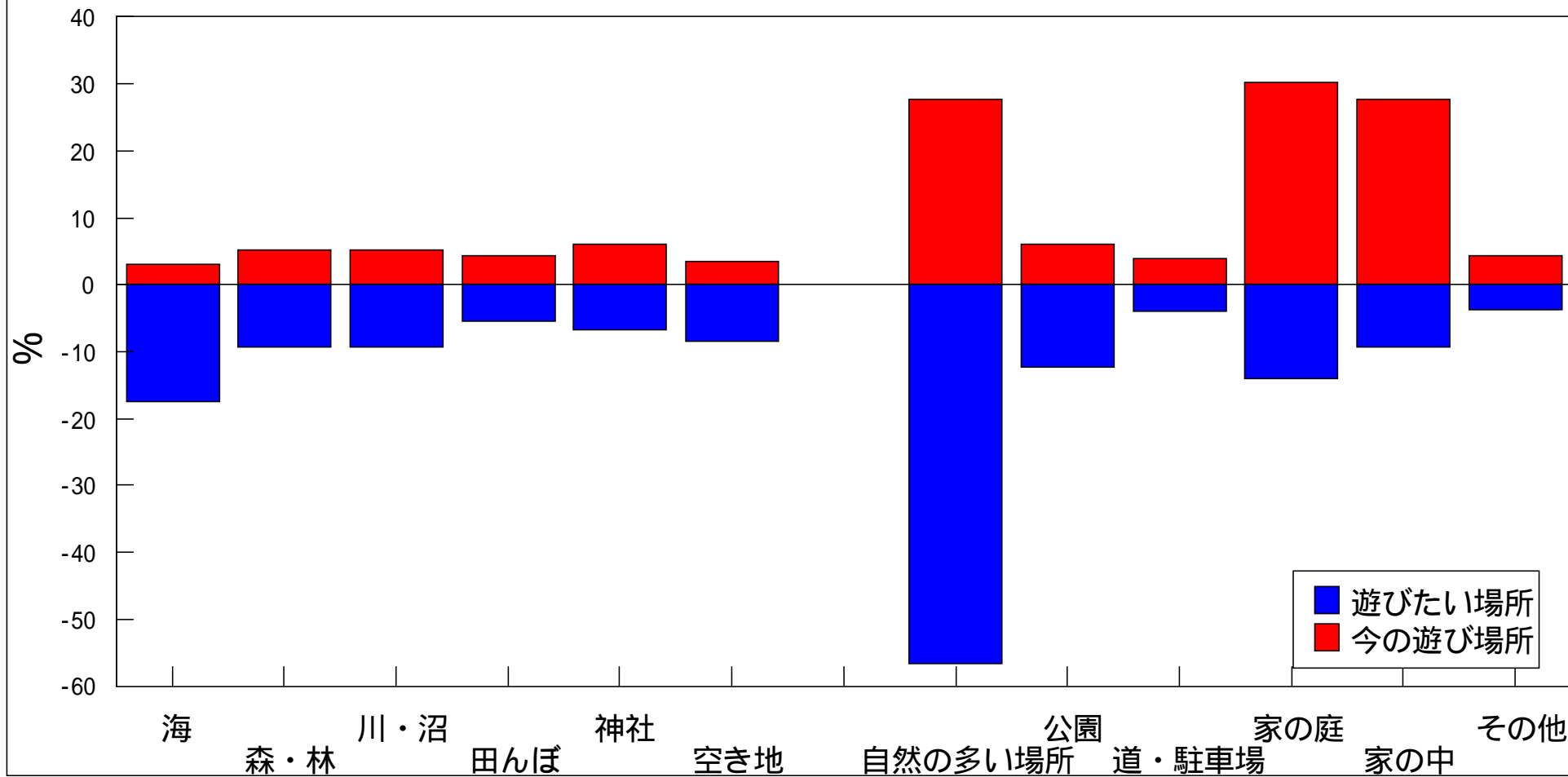
高学年は総合的に
・ 田んぼやビオトープ
をつくる
・ 竪穴式住居をつくる



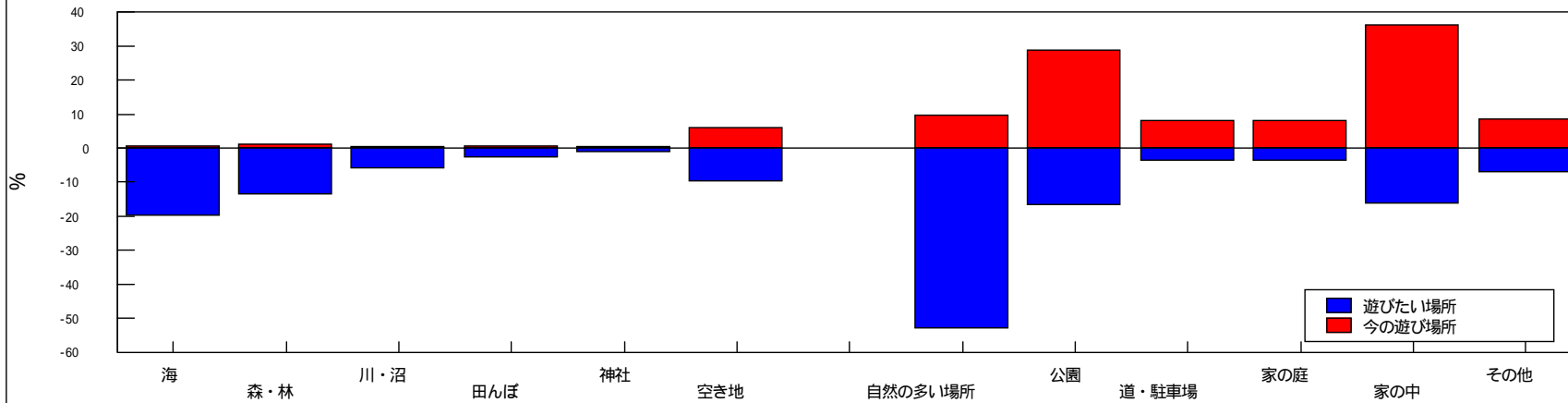
4 子供たちの遊ぶ場所と遊びたい場所



農村部の小学校・遊び場所と遊びたい場所



都市部の小学校・遊び場所と遊びたい場所

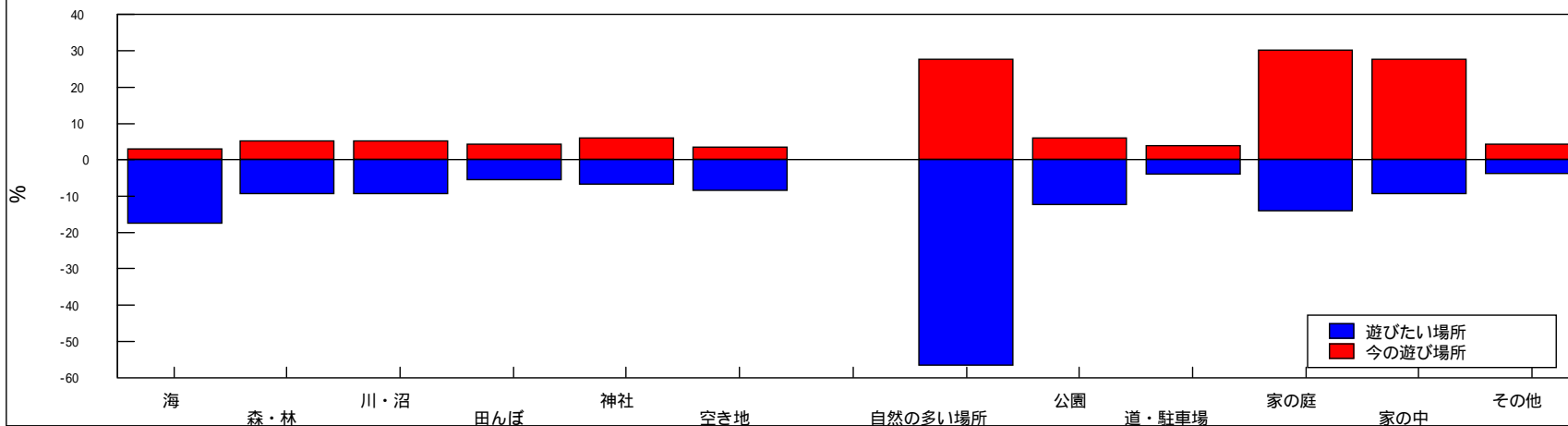


1 都市部の子も農村部の子も自然の多い場所で遊びたいと思っている。

2 都市部の子は公園で遊ぶことが多く、農村部の子は家の庭や自然の多い場所で遊んでいる。

3 都市部も農村部の子も家の中で遊ばされている。

農村部の小学校・遊び場所と遊びたい場所



5 まとめ

1) 地域の自然を守るために
現在の自然の状態を記録に取る。
保護の方法について研究する。
自然保護に関心をもつ。

2) 関心をもつために
関心は好きという気持ちから生まれる。
好きという思いを集めることが大切。

* 「富里市の植物」著者 折目庸雄先生